



京都大学

デスティネーションマネジメントEssence ～DMO・観光政策幹部が知っておくべき理論と実践～

『一流の講師陣から学ぶデスティネーションマネジメントの理論と実践』

訪日外国人の急増を背景に、観光地域振興への注目が高まるなか、「デスティネーションマネジメント」（観光地経営）の必要性が認識されるようになってきました。政府は2016年、DMO登録制度を設け、「日本版DMO」の形成・確立に向けた支援に取り組んでいます。しかしながら、地方自治体またはDMOが担うことが期待される「デスティネーションマネジメント」は、わが国においては新しい概念であることから、体系的に整理された手法が一般化されて幅広く普及しているわけではありません。本講座は、デスティネーションマネジメントの概念を整理した上で、UNWTOのDMOアカデミーやDI（Destination International）のCDMEなどの人材育成プログラムを参考にデスティネーションマネジメントについて学ぶカリキュラムを特別編成したものです。（修了者には、京都大学経営管理大学院から「修了証」が発行されます）理論とともに、各分野で活躍する一流の専門家を招き、現場での実践的な手法もあわせて学ぶことでDMOのCEO/COOの役割を果たす専門性、観光政策の専門家に求められる知識とノウハウを身につけることを目指します。



本講座の特徴

- ①デスティネーションマネジメントの基本概念と構成要素を整理
- ②デスティネーションマネジメントの構成要素に沿った専門家の講義と討議
- ③ケースメソッドによりデスティネーションマネジメントの発想法と思考を習得

2020年6月20日(土) 開講 オンライン講義での実施

※最終講義のみ京都大学吉田キャンパスにて実施予定
※6月～10月で全10日間（毎月2日間、土曜日実施）
※各日 午前10:00-12:00 午後13:00-15:00
（各回 講義＋質疑90分、振り返り＋全体討議30分）

第1日目：6月20日(土)、第2日目：6月27日(土)
第3日目：7月11日(土)、第4日目：7月18日(土)
第5日目：8月 1日(土)、第6日目：9月 5日(土)
第7日目：9月19日(土)、第8日目：10月 3日(土)
第9日目：10月17日(土)、第10日目：10月31日(土)

●対象

- ✓ 観光政策を立案する行政幹部職員
 - ✓ DMOのCEO（専務理事など執行責任者）
 - ✓ DMOのCOO（事務局長など）
 - ✓ デスティネーションマネジメント（観光地経営）に関心のある大学院生や社会人
 - ✓ 科学的なアプローチの観光地域振興に取り組みたいという方
- ※本コースは、デスティネーションマネジメント（観光地経営）に必要な正しい知識を網羅的に修得し実践力を身につけることを目的とする大学院レベルのコースです。
※観光地域経営に関するある程度の経験と知識をお持ち方におすすめです。
※本コースを修了したらDMOのCEO/COOが担える力を身につけることを目指します。

■定員

20名程度

※最小履行人数に満たない場合は実施を延期いたします。

■受講料

180,000円（消費税込）

※受講生はパソコンなどの端末、ネット環境が必要です。
※受講生は双方向で全体討議などへの参加も可能です。
※DMO法人の方は観光庁「人材補助金」が受けられる可能性がありますのでご確認ください

■体制

プログラム長：前川 佳一

（京都大学経営管理大学院特定教授）

プログラムコーディネーター：大社 充

（DMO推進機構代表理事／京都大学経営管理大学院講師）

共催：京大オリジナル株式会社、DMO推進機構、
京都大学経営管理大学院

※申込み、お問い合わせ

<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=6773>

※申込締切：6月1日（月）

京大オリジナル株式会社 研修・講習事業部 川村、片岡
TEL：075-753-7770 E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp

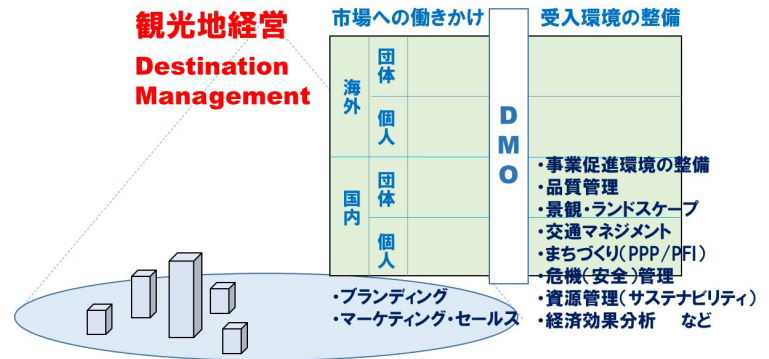


取り扱う科目テーマ（予定）

- デスティネーションマーケティング（デジタルマーケティング）
- デスティネーションブランディング
- 事業促進環境整備（人材・投資環境・品質管理）
- サービスマネジメント
- スポーツツーリズム
- 地域マネジメントのためのアドボカシー活動
- 景観マネジメント
- 持続可能性の評価と管理
- MaaSによる交通マネジメント
- 危機管理・リスクマネジメント
- 観光による地域経済効果の分析 など



京都大学



担当講師一例



大社 充
DMO推進機構代表理事
京都大学経営管理大学院非常勤講師
デスティネーションマネジメントの理論と構成要素／デスティネーションマーケティング／ケースメソッド演習



前川 佳一
京都大学経営管理大学院 特定教授
サービスマネジメント



山田 雄一
公益財団法人日本交通公社 観光政策研究部長
主席研究員/博士(社会工学)
デスティネーションブランディング



中澤 純治
高知大学地域協働学部 准教授
産業連関表をつかった観光経済評価の実践



高松 正人
観光レジリエンス研究所 代表
危機管理とリスクマネジメント



松原 明
特定非営利活動法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 元代表理事
地域マネジメントのためのアドボカシー



宗田 好史
京都府立大学教授
事例から学ぶ景観マネジメント-観光都市京都のマネジメント-



表 孝憲
株式会社ミツカリ 代表取締役社長CEO
『確率思考の戦略論』の実践手法を学ぶ



原田 宗彦
早稲田大学 スポーツ科学学術院教授
新たな市場開拓を可能にするスポーツツーリズム



村瀬 茂高
WILLER株式会社 代表取締役
地域の交通課題を解決するMaaSの可能性



鶴本 浩司
株式会社マーケティング・ボイス 代表取締役
観光デジタルマーケティング

オンラインサロンの開設

本コースとは別に「DMO役職員のためのオンラインサロン」（月額：3,300円（税込））も開設いたします。

2020年 7月～12月 各月2回程度（各回・約2時間）を予定しています。

ご関心をお寄せの方は以下をご覧ください。

<http://www.dmojapan.org/archives/seminner/dmoオンラインサロン>